

# 一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

## プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

### 「薬剤性の診断に必要な技術とエッセンス」

### 「アスリートをサポートするために薬剤師が必要な知識 ～うっかりドーピングを防ぐための大切な取り組み～」

(2022年12月11日 日曜日)【午後】オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得しております。】

前半は、診断を医師はどのようなプロセスでしているかを学び、薬剤師が診断の質向上に貢献するためのエッセンスを共有し、そのための課題や解決法に関してGWのディスカッションを行います。後半は、アスリートが医療機関にいらした際に必要なアンチドーピングの知識を学びます。またスポーツ現場での薬剤師の仕事も紹介していただきます。是非是非ご参加ください。

今回は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、ZOOMを使ったオンライン研修会とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC(カメラとマイク付き)、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。

(細則による必須領域: A, B, C, D, I, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会
2	研修期間	2022年12月11日(日) 13:20~16:30
3	研修方法	ZOOMを利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信URLを送付致しますので、開始時間になりましたら、そのURLをクリックして研修会にご参加ください。WS終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答ください。
4	認定単位	薬剤師:2単位(認定薬剤師単位)、医師:1.5単位(更新のための単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80名(スモールグループ形式/ブレイクアウトルーム使用)
7	受講申込	締切り:2022年11月25日(金)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は4,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

申込先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局  
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 [jpca@a-youme.jp](mailto:jpca@a-youme.jp)

# プログラム

2022年12月11日(日曜日) 午後

13:00～	受付
13:20～14:50	<p>「<b>薬剤性の診断に必要な技術とエッセンス</b>」</p> <p style="text-align: right;">講師：原田 拓 / 榎本 貴一</p> <p>診断は医師がする、という時代は終わり、診断学の潮流はチームアプローチになりつつあります。しかし、医師ですら系統だった教育を受ける機会が乏しく、さらに、薬剤性の症例は薬剤性故のピットフォールがあるのも事実です。</p> <p>今回の内容では診断はどのようなプロセスで我々はしているか、薬剤師が診断の質向上に貢献するためのエッセンスを共有し、そのための課題や解決法に関してGWのディスカッションを行います。</p> <p>(細則による必須領域: A, D, J)</p>
14:50～15:00	休憩
15:00～16:30	<p>「<b>アスリートをサポートするために薬剤師が必要な知識</b> ～うっかりドーピングを防ぐための大切な取り組み～」</p> <p style="text-align: right;">講師：錦織 功延</p> <p>アスリートを薬剤師としてサポートする際に一番気をつけなくてはならないことはドーピング禁止物質を含まない薬を選択することです。皆様の所属する医療機関にアスリートがいらした際に必要なアンチドーピングの知識を今回は学んでいこうと思います。この知識があればアスリートをサポートするのに自信をもって大丈夫といえるようになっていただけます。またスポーツ現場での薬剤師の仕事も紹介しようと思います。</p> <p>(細則による必須領域: A, B, C, D, I, J)</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

## 【講師紹介】

氏名：原田 拓 (医師) 所属：練馬光が丘病院 総合救急診療科

氏名：榎本 貴一 所属：練馬光が丘病院 薬剤室

氏名：錦織 功延 所属：公益財団法人 日本ライフセービング協会